

# SGD ADPT-420

## PanelPilot 互換ディスプレイ用デュアルチャンネル 4-20mA ガルバニック絶縁モジュール

### 機能

- 絶縁された 2 つの 4 - 20mA 電流ループを測定
- 同じディスプレイ上でコマンドと位置を測定するのに最適
- SGD メーターから電源供給
- PanelPilot ヘッダーの背面に簡単取付
- PanelPilot ウェブサイトからアプリケーションをダウンロード可能
- あらゆる PanelPilot 電圧構成で動作可能
- 動作電圧 12V-30V DC
- 電流ループに対してフローティング PSU 不要
- 各電流ループチャンネルは、お互いおよび PanelPilot から絶縁されます (第 1 号ボードの最大絶縁は I/O および両チャンネルにおいて 100V)。

このアドオンモジュールは PanelPilot 'M' シリーズと互換性のあるディスプレイと直接インターフェイスで接続されます。デュアルチャンネル 4-20mA ガルバニック絶縁を提供します。



PanelPilot は付属しません

注文情報	
SGD 420 アドオンボード	SGD ADPT-420
PanelPilot 互換ディスプレイ	SGD 24-M SGD 28-M SGD 35-M

### 仕様

仕様	最小	典型値	最大	ユニット
解像度 (内部および表示解像度) *		0.1%		%
供給電圧	6	12-24	30	V DC
供給電流 **	35		190	mA
独立入力チャンネル数***		2		
測定範囲 (24 V DC ループ電源)	4		20	mA
ループ電圧ドロップ	0		5.0	V

\* ユーザーのキャリブレーションの設定による

\*\* 電圧に依存。PanelPilot データシートを参照してください。

\*\*\* ガルバニック絶縁

### ハードウェア

SGD ADPT 420 ボードは、ホストである SGD から電力を供給されます。14 方コネクタ IDC ソケットを、以下のように SGD に接続します。電流ループは、I1+ と I1-、I2+ と I2- にねじ端子台を介して接続されます。



システムは SGD の USB ポートから給電できます。

SGD ADPT-420 の動作電圧範囲外となるため、USB 給電でキャリブレーションや運転を行わないでください。



# SGD ADPT-420

## PanelPilot 互換ディスプレイ用 2 チャンネル 4-20mA ガルバニック絶縁モジュール

### 電流ループ

SGD ADPT-420 は、絶縁された電流ループを内部的に電圧に変換します。電圧の範囲は 0 ~ 4V になります。ユーザーは、各チャンネルに対して PanelPilot メーターをこの電圧に調整する必要があります (調整手順を参照)。

電圧範囲 (V)	解像度 (mV)
0 - 1.25	0.3
0 - 2.5	0.6
0 - 4	1.0
0 - 5	1.2
0 - 8	2.0
0 - 10	2.4
0 - 20	4.9
0 - 40	9.8

### 推奨される調整手順

1. “Dual Digital” メーター構成 (0-4v にスケールリング) を、お使いの PanelPilot SGD \*\*-M ディスプレイにアップロードします。
2. SGDADPT-420 端子の I1+, I1- & I2+, I2- に 4mA を注入 (両方を単一の 4-20mA ソースで同時にキャリブレーションしたい場合はループ可能)
3. 2 つの電圧測定値をメモします。
4. 20mA を入力 I1+, I1-, および I2+, I2 に注入します。
5. 2 つの電圧測定値をメモします。
6. PanelPilot ソフトウェアで、使用したい構成を選択し、2 つの電圧値を MIN および MAX 点として入力します。



# SGD ADPT-420

PanelPilot 互換ディスプレイ用 2 チャン  
ネル 4-20mA ガルバニック絶縁モジュール

## 端子接続

端子接続	説明
V+	SGD および 420 ボード用代替電源入力。IDC ソケットで直接 SGD に接続します。 電源が SGD の V+ および 0V 端子に直接印加されている場合は使用しないでください。
0V	SGD および 420 ホード用接地。 電源が SGD の V+ および 0V 端子に直接印加されている場合は使用しないでください。
I1+	電流ループ 1 の正極接続
I1-	電流ループ 1 の負極接続
I2+	電流ループ 2 の正極接続
I2-	電流ループ 2 の負極接続

電源と電流ループを接続する際は、極性が正しいことを必ず確認してください。

## 寸法

寸法はすべて mm

